



NPO 法人夢・コミュニティ・ネットワーク News



# 夢コミ通信ぱひ

09.1月号

20年度より3か年計画の「滝頭地域元気づくり事業」が磯子区滝頭地区でスタートしました。

これは、滝頭地区連合町内会、根岸橋通り商和会、丸山日用品市場、滝小おやじの会、NPO 法人夢コミネットが構成する「地域元気づくり連合会」が事業主体となり、街の元気をつくり出していく事業です。

連合会の各団体はそれぞれのネットワークを活用し、「つながり」を深め、地域の元気、賑わい、仲間づくりをめざし、各事業を実施します。

夢コミネットは根岸橋商店街に「地域交流拠点(愛称夢たま)」を設け、つながりづくりを柱に、地域交流をすすめています。

【先輩ママ幼稚園情報交流会】  
近隣の各幼稚園(汐見台中央・東、八幡橋幼稚園、根岸幼稚園他)に子どもを通わせる先輩ママが、入園を迷うママたちに情報を「伝授」する「先輩ママの幼稚園情報交流会」は熱気あふれるイベントとなりました。園の雰囲気から給食や制服、運動会や公開保育など、知りたいことの宝庫。もっと聞きたいとい

## 地域元気づくり拠点から、あったか発信!

うリクエストにこたえ、秋には第2回交流会も実施しました。

このような地元密着ならではのイベントは、地域のママたちが大勢協力してくれたおかげで実施することができました。

### 【地域イベントとの連携】

商店街との連携も賑わいづくりに欠かせません。11月27日に開催された「第3回街角コンサート」では、商店街のおかみさんたちのリコーダーとコーラス、滝頭地区子供会合唱団&横浜学園合唱部、ハワイアンクラブをはじめ地元サクソフォン奏者の渡辺純一さんの演奏で盛り上がりました。



### 【根岸橋ハンドメイドフェア】

「夢たま」には、手作り作品発表の場(棚)があります。名称は「夢たまたま箱」。その出展者さん合同の企画が「ハンドメイ

ドフェア」です。今年度は12月第2週に実施しました。

火・木曜日はエコバックや原毛フェルトを使った小物づくり。クラフトパンチでのタグカード&ポチ袋づくり等を楽しみました。習う側も教える側も、みんな地域の人たち。ここからまた、顔の見える関係が生まれました。

12月13日は商店街に長机を並べて「展示即売会」を開催しました。手づくり作品はどれも人柄がにじみ



出て、センス抜群プラスあったかい! その他、地域の方が企画・準備して下さった子どもフリーマーケットや子どもゲームコーナー。根岸橋商店街の「陶器市」、「おしるこ」、滝小おやじの会による豚汁販売など、楽しくにぎやかな1日になりました。

地域の人々のパワーは本当に素晴らしい。人との「出会い」や「つながり」を実感できる拠点があることを、さらに活かしていきたいと思います。

# おやこで遊ぼう♪ & 子育てママ講座

サポートする側も、参加してくれる皆さんも地域の子育てママたち。子どもが幼稚園や小学校へ通う様になってちよっぴり子育てに余裕ができたサポーターの先輩ママが、自分達の子育て経験を活かして、子育てママに寄り添った場づくりを実施しています。



子育てママのつながりの場  
「おやこで遊ぼう♪」

子育てママの心のサプリメント  
「私ステップアップ講座」

夏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオリン、チェロの生演奏&amp;音楽つき読み聞かせ</li> <li>・おしゃべりティータイム</li> <li>・若者ボランティア体験ジョイント</li> </ul>
秋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手遊び、季節のうた</li> <li>・絵本の読み聞かせ</li> <li>・かんたん工作(アンパンマンのメダル)</li> </ul>
冬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ「エコ」</li> </ul> <p>普段自宅では、難しい遊びを予定 大きなダンボールトンネル、新聞遊びなど</p>

サポーターも地元の先輩ママ達だから、地域密着の子育て情報、買い物情報もバッチリ伝授！ここでの出会いから、街で会って挨拶することもあり、小さなきっかけが、温かい人とのつながりへと、ひろがっています。

第1回	<p>あなたの心に効くコミュニケーションサプリメント ～おやこ関係にも活かせるコミュニケーション～ 講師：相浦やよいさん</p>
第2回	<p>わたしへのごほうび ～ことばのちから～ 夢コミネット ～アロマテラピーでマッサージ～ 講師：雪江奈津代さん</p>
第3回	<p>夢をかなえるエッセンス ～チラシや雑誌を使ってコラージュ～ 講師：ふあしりの会</p>

孤立感や育児不安などストレスを抱えやすい子育て真っ最中のママを対象に、それぞれの分野で活動している先輩ママ講師と一緒に学びあう中で、母として、一人の女性として自分自身のことをじっくり考え、見つめなおす時間を過ごしました。

ママたちの声◆子どもも親も笑顔になれ、みんなに元気をもらえたようでうれしく思っています◆たくさんのお友だちと大好きなアンパンマンが作れて大喜びでした◆絵本の読み聞かせでとても感動しました。あっという間に時間が過ぎてしまいました◆とても楽しかったです。手遊びなど充実していました。バイオリンとチェロ演奏を子どもたちが興味深そうにしていたのでいい経験になりました◆楽器演奏はめったに聴けないので(子連れだと断られる事が多い)よかったです◆上に子どもがいて、つい下の子どものための時間をつくるのを怠っていたところに参加したので、とても新鮮で楽しかったです◆スタッフの方も明るくて、とっても楽しかった◆子どもにとっても遊びは増えるし母親同士の情報も交換できるので、いつも積極的に参加するようにしています◆同じ年の子と遊ぶことが少ないので、皆さんと歌や手遊びができて楽しかったようです◆子どもの意外な行動が見ることができてよかった。



ママたちの声◆勇気を出して参加してみて本当によかったです。皆さん温かく、楽しく過ごせました◆自分以外の考え方がたくさんあることに気がつけた◆来るときは慌ただしいけど、一度中に入るともっといなくなる◆自分の心の中をみつめてまず小さい行動を積み重ねて夢をかなえていきたいと思いました◆ワークは普段ほめられないことがないのでうれしかった◆とっても癒されました。家に帰って主人にもやってあげたいと思いました◆普段自分の時間もとる事は少ないし、自分を振り返る事はないので、とてもよかったです◆「自分の好きなところ」と言われて・・・答えられませんでした。これから探します◆自分のことを見つめなおせて充実した時間でした◆アットホームに楽しく体験できました。自分のことを見つめなおす良い機会になりました◆思った以上にやりたいことや夢があるなと思いました◆保育付だったのでありがたかった。元気になりました。



# 青少年自立支援ボランティア育成講座

ニート、フリーター、ひきこもり等、地域で青少年の自立応援を行うために、応援への具体的な一歩を踏み出す講座を開催しました。講座では、若者を取り巻く現状を知り、参加者同士の「学びあい」を通じ応援の具体策を考えました。

講座全6回は12月19日に終了し、新年はフォローアップの体験プログラムへと進みます。(主催:横浜市教育委員会生涯学習課、夢コミネット)



## ◆青少年自立支援の現状を知る 法政大学社会学部専任講師 樋口明彦さん

ニートやフリーターについての専門的視点からの見方のレクチャーの他、地域ボランティアには「信頼できる人間関係づくり」や「情報アドバイザー」など「つながりの創出」が期待されると話してくれました。

## ◆地域だからできること レストラン「パレ・ド・バルブ」 オーナーシェフ宮内重明さん

全員と握手をしてからスタート。さまざまな若者との出来事を語るなか、「背負わない」というキーワードが印象的でした。

## ◆支援の現場から 西部地域ユースプラザ相談員 明石紀久男さん

相談の3分の2は親（そのほとんどが母親）から。家庭の中で心理戦になってしまい、互いに「言うに言えない」状況。自信をもつ→余裕が生まれる→あったかい関係になる。あったかい風が流れる。自信を失っている人（若者も親も）に対する、「これでいいんだ」「今から始めましょう」の姿勢の大切さを伝えてくれました。



## ◆ボランティアの役割 NPO 法人ナレッジ・リンク代表 相模原市就職支援センター長 久保田啓仁さん

発達障害やメンタル（こころの病で服薬している人）の支援の様子、そして彼らを就職や自立につなげる方法の大変さは、支援の厳しさを受講者に改めて感じさせたかもしれません。しかし、支援の必要性や支援する人のやりがいも伝えてくれました。「自分らしい応援の仕方」が大事なポイント。ボランティアや地域からはもっと情報をもraitたい、そして連携した支援を作っていきたいと熱いメッセージをいただきました。

## 夢コミネット 若者応援のための「体験プログラム」

1. 相談に関することを知りたい	
若者よろず相談コーナー見学 火曜 13~16時 磯子区役所(申込制)	夢コミネット田中亮太が相談役をつとめるコーナーの見学です。相談者の了解が得られれば、若者と話すことも可能です。ひとり一人への支援が意識できる場所に来て、若者と向き合ってみませんか。同じ部屋ではキャリアカウンセリングや仕事検索も行われています。
2. 自立支援セミナーのサポート体験をしてみたい	
若者就労支援セミナーへの参加 毎月1~2回 実施	地域イベントのボランティア体験等とおして、人との交流やコミュニケーションを体感する機会をつくっています。サポートスタッフとして参画し、若者の様子を間近で感じることは、自分らしい支援を考えるうえで、重要な情報となります。
3. 居場所に関心がある	
地域元気づくり拠点「夢たま」見学 火・木曜 10~16時	地域の元気をつくりだす場所が「夢たま」です。連携をとりながら、地域ニーズを地域の人たちと取り組む拠点でもあります。若者セミナーなど、さまざまなジョイントも実施しています。場所があることによってできること、やりたいことを実現させてください。
4. 情報とネットワークが欲しい	
情報交換会の実施	活動してみたいこと、気になったこと、地域のニーズ、「業界」の動きなどを持ち寄っての情報交換の機会です。活動をはじめるためにも、深めるためにも、人とのつながりは大切な財産になるでしょう。

～磯子の魅力をビデオで発信～

# 磯子ビデオフェスティバル

3月14日に開催する「磯子ビデオフェスティバル」で上映するビデオ作品を募集しています。

テーマは「伝えたい磯子の魅力」

残したい風景や日々の出来事、暮らしの様子などをビデオ作品にして、磯子区の魅力を区内外に発信してみませんか。家族や仲間と作品づくりを楽しんだり、地域の情報をみんなと共有するのもいいですね。ほかの人の作品を見て新たな発見もあるかも！

応募締切 平成21年1月31日(土)

## ◆テーマと部門

ホームムービー部門(家族、仲間、趣味や特技等)

クリエイティブ部門(ドラマ、オリジナルアニメ、CG等)

PR部門(施設紹介、お店紹介、学校紹介等)

ドキュメンタリー部門(歴史、暮らし、残したい風景等)

## ◆応募規定

・ビデオカメラで撮影したもの、写真をビデオ作品に編集したもので、5分以内の作品  
・一般的なDVDプレイヤー(パソコンではない)で再生できるDVD(DVD-R)でご応募ください  
・1作品につき1枚に記録ください  
・作品著作权が作者本人に帰属しているものに限り  
・政治や宗教、公序良俗に反するものはご遠慮ください。

◆ご応募の方は、必ず「磯子ビデオフェスティバル」作品応募要項をご確認の上、応募申込書に必要事項をご記入し、ご応募ください。 ※申込書は「夢たま」の他、磯子区役所や区内の生涯学習支援センター、地区センター、コミュニティハウス等にあります。

主催：NPO 法人 夢コミネット／共催：磯子区民文化センター 杉田劇場／後援：磯子区役所、Y150・磯子まつり振興委員会／協力：日本ビクター(株)、アーツカレッジヨコハマ、磯子マガジン、パレ・ド・バルブ、磯子スポーツセンター

作品募集  
しています！



## インターンシップ活躍中

昨年に引き続き、学校法人情報文化学園 アーツカレッジヨコハマの学生4名がインターンシップに来ています。主に担当する事業は、磯子ビデオフェスティバルですが、せっかくの機会なので、夢コミネットの特徴でもある仲間づくりや人とつながることの楽しさを、体感してもらえたらと思っています。

先日実施した「キッズビデオさつえい隊」では、子どもたちの撮影クルーのコーディネイト役を担ってもらいました。彼らの目標は、「チームで協力する楽しさ(協調)、社会や撮影のルール・マナーを子ども達に伝え取材、撮影する」

“専門知識を活かしながら子ども達の要望に沿った編集をする”等でした。



初対面の子どものと、どうコミュニケーションをとろうかと真剣に考え、努力していた学生。そして、個性を発揮し、撮影を無事完了！編集が楽しみです。

彼らが、若い感性や専門知識・アイデアを活かし、NPO活動ならではの自主的な活動や、多くの人との出会いを通じて、元気に活躍してくれることを期待するとともに、私たちも新鮮な息吹に触発され、互いに高め合っていきたいと思っています。



## 会員募集のご案内

夢コミネットは、会員のみなさんに支えられて運営しています。ぜひ、「夢をかなえるNPO」の会員として、「地域での仲間づくり」活動を応援してください。

### ◆◆会員募集◆◆

□ 正会員／年会費 6,000円／総会での議決権有、会報誌・メールマガジンの送付、主催講座の割引

□ 準会員／年会費 2,000円／会報誌・メールマガジンの送付

□ 賛助会員／年会費 5,000円(1口以上)／会の運営を財政的にサポートする個人または団体

### ◆◆入会方法◆◆

入会を希望される方は、会員種別を明記の上、入会金・年会費の合計金額を下記にお振り込みくださいますようお願い致します。

※郵便振替 口座番号 00290-6-94824 口座名 夢コミネット

※銀行振込 横浜銀行 磯子支店 普通 1323239 口座名 夢コミネット

## 編集後記

「生産性の損失や、事業失敗の90%は、人々の間の対立とコミュニケーションの壁が原因」と、教えをもらった翌日、新聞コラムに、「優しくて正しい言葉を使うよう努力し続けければ、やがて自分の中に優しく正しい心が生まれてくる」という文章を見つけた。言葉磨き=自分磨きと。改めて、人も言葉も大切にしたいと思う。(T)

夢コミ通信ばび vol.10  
発行：2009年1月1日  
NPO 法人夢・コミュニティ・ネットワーク  
〒235-0011  
横浜市磯子区丸山 2-10-8(夢たま)  
TEL & FAX 045-750-0675  
e-mail: info@yumecomi.net  
URL: http://www.yumecomi.net/